

神の国の奥義

1. 神の国は奥義である（ルカ 8 : 10）
2. 神の国（Kingdom of God）の定義：神の主権の及ぶすべての時代と領域（エレミヤ 10 : 10）
3. 天の国／御国（Kingdom of heavens : 複数形）の定義：イエスの到来以降の教会（いのちの領域）と来るべき千年期の天の領域（マタイ 9 : 35 ; 8 : 12 参照）
※現在の経綸では教会において神の国と天の国は重なっている。マタイ以外では区別しないで用いている。
4. 現経綸（オイコノミア）における神の国あるいは御国の存在する領域は私たちの心（ルカ 17 : 21）→神の国は私たちの心（土壌）に種（御言葉）が撒かれ（マルコ 4 : 26）、私たちの内に育ち（マルコ 4 : 8,20）、また間にキリストの統治が確立される（エペソ 3 : 10 ; コロサイ 1 : 13）

【暗証聖句】

- ・ルカ 8:10 あなたがたに、神の国の奥義を知ることが許されている
- ・エレミヤ10:10 しかし、主はまことの神、生ける神、とこしえの王。その怒りに地は震え、その憤りに国々は耐えられない。
- ・エレミヤ10:12 主は、御力をもって地を造り、知恵をもって世界を堅く建て、英知をもって天を張られた。
- ・マタイ9:35 それから、イエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病気、あらゆるわずらいを直された。
- ・ルカ17:20 さて、神の国はいつ来るのか、とパリサイ人たちに尋ねられたとき、イエスは答えて言われた。「神の国は、人の目で認められるようにして来るものではありません。
- ・ルカ 17:21 『そら、ここにある。』とか、『あそこにある。』とか言えるようなものではありません。いいですか。神の国は、あなたがたのただ中にあるのです。」
- ・マルコ4:26 また言われた。「神の国は、人が地に種を蒔くようなもの
- ・同4:20 良い地に蒔かれるとは、みことばを聞いて受け入れ、三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ人たちです。」
- ・エペソ 3:10 これは、今、天にある支配と権威とに対して、教会を通して、神の豊かな知恵が示されるためであって、
- ・同 3:11 私たちの主キリスト・イエスにおいて実現された神の永遠のご計画に沿ったことです。
- ・コロサイ1:13 神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。